

▶笑顔で飲料水を手渡すボランティア



7月19日(日)、夏の陽射しが照りつける中「第44回皆生トライアスロン」が開催されました。過酷なバイクコースの途中に現れるのが、「植田正治写真美術館」前のエイドステーションです。大山の雄大な自然と美しい建築を背に、限界に挑む選手たちを温かく迎えるのは、地元のボランティアです。飲料水を手渡すだけでなく「頑張れ!」という力強い声援を送っていました。

地域の支えと鉄人たちの熱意が交差するこの場所は、大会ならではの心温まる風景の一つとなっています。

7/19
日

第44回皆生トライアスロン

▶テイクアウト棟の行列



7月12日(日)、テラスザダイセンで「第8回テラスマルシェ」が開催されました。会場では、大山ハムのセットや特製ピザが大好評。さらに、地元人気店のスパイスカレーや米粉スイーツ、塩わらび餅など多彩な絶品グルメが並び、来場者の皆さまのお腹と心を満たしました。

また、小学生以下を対象とした駄菓子つかみどりでは元気な歓声が響き、終始笑顔のあふれる和やかな一日となりました。

次回は11月に開催が予定されており、多くの人で賑わうことが期待されます。

7/12
日

テラスマルシェ

▶盆踊り大会の様子



夕暮れ前の会場では、岩立ときわ会の協力による「竹で作る水鉄砲ワークショップ」が大盛況。自分で作った水鉄砲やマイ水鉄砲を持参した子どもたちは、「枥水地蔵水かけ祭り」で全身びしょ濡れになりながら、大はしゃぎで歓声を上げていました。

日が落ちると、焼きそばやかき氷など定番の屋台グルメに舌鼓を打ちつつ、「溝口音頭」に合わせた盆踊り大会が始まりました。ベストパフォーマンスを目指して元気に踊る人も多く、世代を超えた大きな輪が広がりました。

祭りのフィナーレを飾ったのは「天空花火大会」です。夜空を彩る大輪の花火と、想いが込められたメッセージ花火が夏の夜を美しく照らしました。

▶水かけ祭りの様子



7/25
土

フェスティバル・ディア・マスミズ2026

7月25日(土)、大山枥水高原にて「フェスティバル・ディア・マスミズ2026」が盛大に開催されました。今年は「大山隠岐国立公園制定90周年」という記念すべき年で、会場限定の寄付つき記念Tシャツが販売されるなど、特別な盛り上がりを見せました。

ステージでは、MCの田中舞さんの明るい進行のもとスタートしました。勇壮な「鬼面太鼓」の演奏が会場の熱気を一気に高め、「VEGARRO」によるライブや、「ふうせんおじさん」のバルーンショーが観客を笑顔で包み込みました。